





(152) × (12) × 4 081



(84) × (12) × 4 081

- (1)は、上・下端、左・右側面が欠損している。表面に三文字分の墨書が認められるが、判読不能である。(2)は、二片が接合する。上端及び左側面が欠損しており、下端には焦げた痕跡が残る。表裏に墨書が認められるものの判読できない。(3)は、上・下端が欠損。(2)は、接続しないが、板材の状態や特徴から同一木簡の断片であった可能性が高い。

(三好美穂)